



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、多くの方々が犠牲となられ、また被災されましたことについて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる学術・技術専門家集団として社会への情報提供を行うため、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、当学会の福島県における環境修復活動のお知らせです

環境修復活動について

日本原子力学会「原子力安全」調査専門委員会クリーンアップ分科会では、これまで福島における環境修復の活動に協力してきましたが、今般、福島県からの要請を受けて、下記の活動を行っていくこととしました。

① 除染作業に伴う専門家の募集と派遣

福島でこれから本格化する除染作業への協力のため、専門家リストを作成・提示し、専門家を派遣します。

② 「除染情報プラザ（仮）」のキーメンバーの派遣

福島県が運営する「除染情報プラザ（仮）」へ、学会からキーメンバーを派遣するとともに、連絡窓口を学会内へ置き「除染情報プラザ（仮）」の運営に協力します。

③ 福島県との共催でフォーラムの開催

福島県と共催で除染計画策定や住民の方々への除染作業のアドバイス、放射線の被ばくに対する留意事項など幅広く情報交換をするためのフォーラムを継続して開催します。

第1回フォーラム（詳細は裏面をご覧ください）

「安全・安心フォーラム ～除染の指針に向けて～ 皆様の疑問にお答えします」

日時：平成23年11月27日（日） 13:00～16:00

会場：「パルセいいざか」福島市飯坂町字筑前27-1（TEL：024-542-2121）

参加費：無料

主催：福島県・日本原子力学会

本件についての問合せ先

原子力学会事務局 クリーンアップ分科会担当

TEL: 03-3508-1261 E-mail: QandA_cu@aesj.or.jp

安全・安心フォーラム



～ 除染の推進に向けて ～

皆様の疑問にお答えします！

開 会

福島県知事

日本原子力学会会長

佐藤 雄平

田中 知



基調講演

除染を進める福島県の挑戦

：福島県生活環境部長

荒竹 宏之



講 演

放射線モニタリングと健康影響

：日本原子力学会

服部 隆利

環境修復に向けて

～放射能除染の必要性と課題～

：日本原子力学会

井上 正

生活圏の除染を進める上での課題と対策

：福島市政策推進部長

富田 光

対話集会

専門家との対話により、参加者の皆様の日頃の疑問にお答えします。

①健康影響分科会 ファシリテーター：日本原子力学会

占部 逸正

②除染推進分科会 ファシリテーター：日本原子力学会

大場 恭子

日 程	平成23年11月27日(日) 13:00～16:00		
会 場	パルセいいざか 〒960-0201 福島市飯坂町字筑前27番地の1 Tel.024-542-2121		
対象者	どなたでも参加できます	参加費	無 料
申込方法	裏面の参加申込書を郵送、FAX又はEメールにてお送りください。 (申込みをされなくても入場できますが、事前に申込みされた方を優先させていただきます。)		